朝日町立宮宿小学校 学校だより No.16 令和4年11月16日 校長 秋場 一憲





繋 かぼちゃっこ

「笑顔きらきら・夢いっぱい・いきいきチャレンジ宮小っ子」



地域の方々に支えられた教育の推進と環境

第2回職業講話・清掃ボランティア

11月2日(水)に第2回職業講話を実施。今回は、朝日相扶 阿部佳孝さんから6年生に、近江 屋 鈴木聡さんから5年生に、それぞれ企業経営や商店経営の魅力のほか日頃の工夫や努力等をたっ ぷりとお話いただきました。子供たちはメモを取りながら熱心に聴き入り、それぞれの職業につい て理解を深めていました。朝日町内で生き生きと活躍する方々の生き方や考え方に間近に触れるこ とで、子供たちの中に、将来への希望や憧れ、目標など大切な芽が育まれたものと思います。来年 度も引き続き、保護者並びに地域の方々に講師を依頼し、キャリア教育を充実させていきます。





今年度初の試みとして、保護者並びに地域の 方々に「宮小ピッカピカボランティア」を募り、 11月2日 (水)・9日 (水) の2回、9名の 方々から子供たちとの清掃のほか窓ガラス磨 き等の環境美化にご協力いただきました。普段 手が回らない場所も見違えるようにピッカピ カ。きれいな環境で学芸会を迎えることができ ます。本当にありがとうございました。



子供たちが一生懸命清掃していて感心しま した。清掃場所が多くて、大変だと思いました。 清掃時間が短く、もっと長く協力したいと思い ました。 ボランティアの方々のご感想



最初に掃除の仕方をボランティアの方に説 明したら、その通りに掃除を進めてくれまし た。ボランティアの方にたくさん助けてもらっ たので、仕事の量がいつもよりも減りました。 その後も校舎をきれいにしてもらったので、学 芸会では見ている人に伝わるようしっかりと 発表したいと思います。 6年 浅岡 蓮くん

校長講話 2回シリーズ

宮小っ子ならば、知っていて欲しいことを

10月11日(火)の全校朝会において、上記テーマで校長講話を行いました。「子供たちに自分の学校の良さ(自慢できること)や歴史を少しでも知って欲しい、そして誇りを持って欲しい。」そんな思い、願いから話をしました。1回目の骨子は下記のとおりで、2回目の骨子は次号で紹介します。

第1回目:学校のシンボル・自慢と言えば・・・

①朝日町の子供なら常識?

頭の体操を兼ねて、まず、子供たちに次の質問をしました。保護者並びに地域の皆様方は、もちろんご存じですね。※()の中に答えを書き入れてください。

 ◆朝日町の花は?・・・(
)
 ◆朝日町の動物は?・・・(
)

 ◆朝日町の木は?・・・(
)
 ◆朝日町の鳥は?・・・・(
)

①学校のシンボル「校章」に桜の花が描かれているのはなぜ?

子供たちに質問したところ、「学校にたくさん咲いているから。」 「4月にきれいに咲くから。」など、素敵な答えがたくさん返って きました。

答えは、「春、早く開花する桜に学業開花の願いが込められている」からです。その願い通り、子供たちは毎日の学習に意欲的に取り組んでいます。これからも、生涯に亘って学び続ける宮小っ子の育成を目指していきます。



第50回記念運動会(町報「あさひ」より)

②宮宿小学校の自慢と言えば?

・・・75年の歴史を数える

「かぼちゃ大運動会」

戦後、食糧不足の中、地域の方々の温かい思いに支えられ始まったかぼちゃ大運動会。最初は、りんごや栗、薩摩芋、じゃが芋なども寄せられたそうです。その時代、その時代に合わせ、競技内容等を工夫・改善し続いてきた運動会。

新たな歴史を創るのは、宮小っ子です。

ランチョンマットとご飯茶碗をいただきました

JAの皆様方より、1年生にランチョンマット、5年生にご飯茶碗をいただいたほか、食の大切さについてお話をいただきました。ありがとうございます。 ぜひ、各ご家庭で大切に使ってください。



